ふるさと歴史散歩

〔第170回〕松崎八幡宮址　その十二

大正時代初期に、北九州の弥生文化の研究者として活躍した九州帝国大学中山平次郎教授は「皇室と大和朝廷は共に九州に起こったのではないか」と考えた。北九州は進んだ大陸文化の受け入れ口で、弥生文化も青銅器や鉄器文化もいち早く受け入れて発展させてきた。しかし、四世紀以降のヤマト政権の成立と古墳文化の隆盛は畿内にある。北九州の甕棺墓の主な副葬品として、後に天皇家の三種の神器となる鏡・玉・剣がある。そこで、中山教授は「北九州の青銅器文化の担い手が大和に移り、巨大な前方後円墳に代表される古墳文化を発達させた。神武天皇は実在の人物で、東征途中に北九州にまで北上したときに奴国王は金印を志賀島に埋めて神武軍に参加し、大和に向かった」と考えた。神武天皇実在論は棚上げして、九州勢力が東方に移動し、大和朝廷となったとする説を唱える学者には、他に東大の和田清教授、和辻哲郎氏などがいる。戦後も東大の井上光貞教授、京大の牧健二教授らがいた。

古代史学者たちを悩ましたのが、九州勢力の実体は一体何かである。先学の諸氏がいろいろ模索した結果として考えられた神武東征説話を超える大勢力が、邪馬台国であった。この邪馬台国が大勢力となって東遷し、畿内を制覇したと考えた。邪馬台国女王卑弥呼については、アニメ、コミック、映画（女優岩下志麻主演）などで見られてご存知であろう。卑弥呼は、隣の狗奴国と交戦中に亡くなり埋葬されたから、ここでいう邪馬台国は、卑弥呼以後の邪馬台国である。卑弥呼の死後は、宗女の壹与が継いだ。大陸では、魏が滅んで晋となっていた。『晋書』の武帝泰始二年（２６６年）に倭の女王が使節を送っている。この女王こそ壹与である。これを最後に邪馬台国は記録がない。女王遣使より１４７年後、東晋の安帝の時（４１３年）、倭王賛が遣使している。以後賛を含め、五人の王が遣使し続けている。これを「倭の五王」の時代という。そして、４７８年に遣使した最後の倭王は「武」で雄略天皇であるが、この時代はまだ天皇と言わず、大王と言っていた。埼玉県稲荷山古墳で１９７８年に出土した「辛亥年銘鉄剣」には「獲加多支鹵大王」と金象嵌文字が刻まれており、倭王「武」を雄略天皇とする確実な史料である。

金錯銘鉄剣。右側は部分を拡大したもの。
（文化庁所有、さきたま史跡の博物館写真提供）

府中町文化財保護審議会会長
横田　禎昭

消費生活相談

～特別編～
架空請求はがきに注意！

「民事訴訟管理センター」を名乗る機関から
はがきが届いたという相談が急増中！

「はがき見本」のような内容を記載したものが自宅に届いた、という相談が、府中町消費生活相談コーナーにも多数寄せられています。

このようなハガキは詐欺です！

決して連絡してはいけません。

無視をしても、何も起こりません。

お金を支払ってしまうと取り戻すのは困難です。少しでもおかしいと思ったり、困ったりしたときは、府中町消費生活相談コーナーへ相談してください。

消費生活相談員による相談コーナー
町民生活課(役場４階)　☎286-3128
月～金曜日　午前９時～正午、午後１時～４時

【はがき見本】

消費料金に関する
訴訟最終告知のお知らせ

この度、ご通知致しましたのは、貴方の利用されていた契約会社、もしくは運営会社側から契約不履行による民事訴訟として、訴状が提出されました事を改めて告知致します。

管理番号（わ）[redacted]　訴訟取り下げ最終期日を経て訴訟を開始させていただきます。

また、このままご連絡なき場合は、原告側の主張が全面的に受理され、執行官立ち合いの下、給与等の差し押さえ及び、動産、不動産物の差し押さえを強制的に執行させていただきますので裁判所執行官による**執行証書の交付**を承諾していただく様お願い致します。

尚、訴訟取り下げなどのご相談につきましては、当局にて承っておりますので下記までお問合せ下さい。

書面での通達となりますのでプライバシー保護の為、ご本人様からご連絡いただきます様お願い申し上げます。

※取り下げ最終期日　平成29年[redacted]月[redacted]日

法務省管轄支局　日本民事訴訟管理センター
東京都千代田区霞が関[redacted]
取り下げ等のお問合せ窓口　[redacted]
受付時間　9:00～20:00(日、祝日除く)